

子どもたちの“健康づくり”と“食育”



【日本大学スポーツ科学部 連携事業】

子どもたち（小・中学生）の体力低下は顕著であり、本市の子どもたちも例外ではない状況です。

「とみさと元気なまち宣言」のキーワードの1つである「運動」をテーマに、運動に親しみ、健康で安全な家庭・学校生活を送れるよう、日本大学スポーツ科学部との連携事業により、子どもたちの健やかな身体の育成を促します。

1 体を動かすことは「楽しい」を学び、実践

日本大学スポーツ科学部の学生を市内小学校に招き、体力の向上や運動、スポーツへの取組につながるよう、多様な「運動遊び」を通じた出前学習会を開催します。

○対象：市内小学生及び教職員

○実施時期：令和5年秋頃（予定）

2 『食育』を通し子どもたちの健康を推進

日常の大半を過ごす学校において、子どもたちが生涯に渡り健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むことができるよう、小・中学校教職員を対象とした『食育』研修会の開催を予定しています。

○実施時期：令和5年夏休み（予定）

◆期待できる効果

○情報伝達能力・体力・運動能力の向上が期待できる。

○集中力や記憶力の向上、挑戦する柔軟な心を育むことが期待できる。

○コミュニケーション能力を高め、社会性や共感力を育むことが期待できる。

問合せ先

担当 教育委員会 教育部 生涯学習課 スポーツ振興班

担当者 山中

電話 0476-92-1597【直通：富里社会体育館内】

FAX 0476-93-9640

メール syatai-edu@city.tomisato.lg.jp

